



## 第55期も残り1ヶ月

今年も残り2ヶ月となり、またアポロ電気としては、第55期も今月1ヶ月を残すのみとなりました。10月は比較的气温が高く、日中は暑く朝晩は涼しい日が多くあり、寒暖差の激しい月となりました。

今年は、季節外れのインフルエンザが流行している状況にあると言われていています。これは、2020年に始まった新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、この3年間は主に飛沫感染を想定した大規模な感染対策が行われてきたため、インフルエンザの大規模な流行も少ない状況が続いていました。つまり、インフルエンザへの免疫を獲得する機会が少ない状況であったとも言えます。現在では、新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行に伴い、感染対策も緩和されています。インフルエンザに対する免疫力が低い状態の方が多い一方で、ウイルスへの感染機会は増加していることが、季節外れのインフルエンザの流行につながったと考えられています。免疫力が低下している状態では、インフルエンザに感染しやすくなるだけでなく、重症化リスクも高まる恐れがあります。インフルエンザの感染予防を行いながら、11月も体調には十分お気を付け頂けたらと思います。

今期55期も11月の1ヶ月となり、期首に掲げた個人目標や部門計画の仕上げの月に入りました。来月12月は新年度第56期を迎えることとなりますが、来期に向けての1ヶ月間になって来る月でもあります。立てた計画や目標を少しでも多く達成できるよう、今月も引き続きの取り組みをお願いいたします。そして新年度もさらなる成長や、新たな技術習得をしていくよう、引き続きの取り組みとご支援ご協力の方をよろしくお祈りいたします。

冬の季節に入りつつありますが、体調には十分気を付けて頂き1ヶ月間よろしくお祈りいたします。

社長 太田 聡  
 編集担当：島

## ハラスメントについて（第16回）【スメハラ】

今回はハラスメント9項目として、スメハラ（スメルハラスメント）を取り上げます。



### 【スメル・ハラスメント (smell harassment)】

スメルハラスメントとは、臭いが原因で周囲に不快感を与えるハラスメントです。スメハラについては、法律でルールが決まっているわけではなく、また、臭いの感じ方には個人差もあるため対応が難しいハラスメントです。

スメハラの原因としては体臭・口臭・香水・タバコ等がありますが、相手側に不快感を与えていることに、加害者側が気付いていないことがほとんどです。そこで、なぜ臭うのか、体臭の原因とメカニズムを説明します。

体臭は、「時間が経つとにおう」、「汗をかくとにおう」など単純には把握しているかもしれませんが、においては皮膚ガスという皮膚から発生しているガスが影響しているそうです。全身さまざまな部位から放出されていて、代表的な経路は以下の3通りと考えられています。

#### ・血液（血液の中から直接揮発してくるような成分）

血液の中を流れている成分が皮膚の表面に染み出してくるイメージで、食べ物やタバコ、アルコールなどが大きく関係しています。また、体やメンタルが疲れている場合に生じる「アンモニア」も原因の一つです。

#### ・皮脂腺（皮膚内部の汗腺から発生してくるもの）

すっぱいような印象が特徴の汗のにおいで、皮膚内部にある汗腺や皮脂腺から生じるガス。すっぱいように感じる通り、汗の中の酢酸が主な成分です。

#### ・表面反応（皮膚の表面で反応して、におい物質に変わってしまうルート）

常在菌や過酸化物を要因とするのが表面反応由来のガスです。「足の裏のにおい」「わきのにおい」、さらに「加齢臭」と呼ばれるにおいがあります。



一度、臭いについて振り返ってみるのはいかがでしょうか。

# 電気料金

9月号ではガソリンの高騰について紹介しました。今回はガソリンより身近な電気＝電気料金について紹介していきます。なぜ電気代が高騰しているか、そして、電気料金の内訳を紹介します。

## ①大手電力会社の「基本料金・電力量料金の値上げ」

今年の4月に値上げして話題になったかと思います。理由としては、昨今の燃料費高騰や電力需給のひっ迫などにより、発電コストが高騰。大手電力会社は値上げ分を電気代に転嫁できず、前年度の決算が数百億～数千億円規模の赤字となった。その結果、これまで値上がりしていなかった「基本料金」「電力量料金」の大幅な値上げを実施。

## ②燃料費高騰による「燃料費調整額の値上げ」※

2020年以降、石油と天然ガス、石炭の輸入価格は高騰が続いている。ロシアが経済制裁に反発し燃料の輸出を制限した結果化石燃料の供給量が減少。一方でコロナ禍からの景気回復に向けて世界的な需要量が増加しているため、燃料価格が高騰。また急激な円安ドル高の進行も輸入価格高騰の一因。

※燃料調整制度・・・火力燃料(原油・LNG・石炭)の価格変動を電気料金に迅速に反映させるため、その変動に応じて、毎月自動的に電気料金を調整する制度

## ③再生可能エネルギー導入量増加による「再生可能エネルギー発電促進賦課金の値上げ」

再生エネルギー発電促進賦課金・・・再生可能エネルギーの普及のため、日本は2050年カーボンニュートラルの実現に向け、再生エネルギーを導入し、CO2などの温室効果ガスを削減している。その導入費用を「再エネ賦課金」として電気代に組込、消費者は使用量に応じて賦課金を電力会社に支払っている。単価があり、年単位で変動し、**今年は1.40円/kWh**

電気料金内訳(一般的な料金プランの場合↓)

①基本料金 + 電気使用量 + ②燃料費調整額 + ③再生可能エネルギー促進賦課金 = 電気料金

このように使用量+②+③が上乘せされます。いずれにしても節電に越したことはないですね。節電をすれば当然、電気代が安くなり、電力供給のひっ迫も無くなり、電気代が値上がりすることも防げるかもしれません。ただガソリンの時と同様にロシアとウクライナ問題も解決しない限り燃料費高騰は続くでしょう。最後に総務省統計局の家計調査による世帯別平均電気料金を紹介します。節電の参考にしてみてください。

1人世帯	月7,162円 (年間85,944円)	2人世帯	月11,879円 (年間142,546円)
3人世帯	月13,879円 (年間166,544円)	4人世帯	月14,849円 (年間178,189円)
5人世帯	月16,229円 (年間194,746円)	6人以上の世帯	月19,394円 (年間232,732円)

編集担当:横井

## 信玄と家康 ～徳川家康～

先月号のあらすじ  
～武田信玄と同盟を結び、今川家の領土である駿河と遠江に侵攻。今川氏との籠城戦、武田軍との思わぬ交戦～  
1569年 今川家滅亡  
今川氏との籠城戦の末、今川氏が降伏、掛川城を開城。これにより戦国大名・今川家は滅亡する。この混乱に乗じて武田信玄が暗躍し、先に起こった武田軍重臣・秋山虎繁による遠江侵攻に至る。この件は家康自ら応戦し信玄に強く抗議した。秋山虎繁たちは撤退、家康はこの件で信玄が遠江の領土も奪おうと企んでると確信する。また籠城戦の途中、今川氏から救援要請を受けた北条氏康方から4万5千人とも言われる大軍が動員され、武田信玄が接収した駿河に迫る。戦線を維持出来なくなった武田は一旦撤退を余儀なくされた。その隙を家康は逃さなかった、なんと北条氏康方と同盟を締結、掛川城を手に入れ、遠江をほぼ制圧することに成功、同時に武田との同盟も破綻になった。武田はその後、諦めきれず駿河に複数回にわたって侵攻し、制圧に成功。この結果、当初の武田・家康の密約通り大井川を境にして駿河を武田家、遠江を徳川家が手にすることになりました。だが、当初

の密約とは異なり武田・家康の関係は最悪なものとなり、大井川を挟んで一触即発の状態となる。

1570年 本拠地を浜松城へ  
徳川家の領地と武田家の領地と隣りだったため、家康は武田軍の侵攻に備えるために本拠地をそれまでの岡崎城から浜松城へ移す、更に上杉謙信との同盟を締結します。(武田と上杉は長年のライバル)これが武田の逆鱗に触れます。また、この年は浅井長政と朝倉義景による「姉川の戦い」で信長の援軍として出陣しています。

1572年 一言坂の戦い 二俣城の戦い 三方ヶ原の戦い  
「姉川の戦い」による反信長勢力の対応で忙しい信長。今こそ領地を拓げる時だと考え、武田信玄が家康の支配する三河へ侵攻することに。このときの武田軍の兵力は3万人と言われていています。圧倒的な力で犬居城から始まり数々の城を落とします。次に二俣城へ、家康の支配する遠江の要所。二俣城へ進軍していることを知った家康。自軍(3千人)を偵察に向かわせませす。しかし、不遇にも遭遇、偵察のつもりだったため、特に装備がない家康軍。次号へ続きます。(どうする家康軍)

編集担当:横井

## 編集担当より

2023年11月22日に「スポGOMIワールドカップ2023」が東京で開催されます。スポGOMIとは、スポーツ感覚で楽しみながら、きれいで暮らしやすい街づくりを実現させていくことを目的としたイベントです。企業や団体が取り組む従来型のごみ拾いに「スポーツ」のエッセンスを加え、今までの社会奉仕活動を「競技」へと変換させた日本発祥の全く新しいスポーツです。

世界21カ国の代表が集うスポGOMIワールドカップでは、47都道府県全1,175チームの思いを背負って、日本代表チームは世界一を目指します。

率直なご意見・ご感想をお待ちしております。  
general@apollo-elec.co.jp

発行  アポロ電気株式会社

〒438-0004  
静岡県磐田市匂坂中1600-11 磐田さぎさか工業団地  
TEL: 0538-38-2228 FAX: 0538-38-2898  
URL: <https://www.apollo-elec.co.jp>

編集担当: 管理室

発行日: 令和5年11月1日